

# 子ども タウン ミーティング

8/1  
開催!!



毛呂山町では現在、第六次毛呂山町総合振興計画の策定に取り組んでいます。計画の策定にあたり、より良いまちづくりのために必要な取組について町内の小学生と町長が意見交換を行いました。当日は、小学生から子どもならではの視点で様々な提案がありました。

## 提案

## 答え

### Q1 毛呂山町を観光客で賑わう町へ

毛呂山小学校 小沢 りんか さん

町内の観光地やお店を巡るスタンプラリーを実施し、参加者には町の特産品などを渡してはどうか。

### Q2 ゆずランドで町をにぎやかに

毛呂山小学校 波田 <sup>みいな</sup>美依奈 さん

ゆずのテーマパーク「ゆずランド」を作る。内容は遊具、ゆずを使ったデザートづくり体験など。

### Q3 ゆずを美味しく食べるには

毛呂山小学校 太田 こころ さん

りんごとゆずのパフェなど、桂木ゆずを美味しく食べるレシピを開発してはどうか。

### Q4 小中学校上履きの自由化について

毛呂山小学校 市木 <sup>いちき さき</sup>彩葵 さん

上履きの指定をなくしてほしい。足に合ったものを選び、小学から中学への進学時に買換え不要に。

### Q5 もっとすてきな毛呂山町にするために

川角小学校 國井 <sup>くら</sup>咲空 さん

外国語表記の拡大、色々な国の料理が食べられるお店などがある町になると良い。

### Q6 毛呂山町を「とかいなか」な町にしたい

川角小学校 石原 <sup>みあん</sup>美杏 さん

田舎と都会を両立する。田舎面は公園へ木を植える。都会面はバリアフリー施設の整備。

A1 スタンプラリーは昔からある手法だが有効な取り組みである。今回の提案については設置場所のアイデアが素晴らしいと感じた。実施の場合、産業振興課や関係する団体が事業を進めることになると思う。実施に向けて調整を行いたい。【町長】

A2 以前より町にフォレストアドベンチャーのような施設が設置できないかと考えていた。自然を活かし、町で1日遊んでもらえるような施設をつくりたい。1日遊んでもらうのは観光面でメリットが大きい。実施できる企業などに働きかけたい。【町長】

A3 桂木ゆずについてはこれまでも町では色々な商品を開発してきた。企業に働きかけて年間を通して販売することができる商品を開発していきたい。提案のとおり、ゆずとりんごは相性が良いので具体的な商品について考えたい。【町長】

A4 指定あり・なしは自治体により様々。町内小・中学校では校内の清潔面や運動面での使用に良いものという観点で指定している。また、小学校高学年で上履きを買換える場合は中学校での上履きの使用を可としている。【教育長】

A5 町には外国人が多く暮らしており、国際化への対応は必要である。提案のあった多言語表記は町議会でも話が出ている。様々な国の食文化が楽しめる飲食店が増えれば町の魅力向上につながるだろう。町としても経営者へ働きかけをしたい。【町長】

A6 大変ユニークな提案であった。町では移住定住サイトを開設し、「ちょうどいいもろやま」を合言葉に、都会と田舎のちょうどいいところを前面に出している。バリアフリー施設の整備についてはとても大切なこととして、計画的に実施していきたい。【副町長】

## Q7 毛呂山町クリーン大作戦

川角小学校 <sup>わたなべ よろず</sup> 渡部 萬 さん

ポイ捨てを防ぐ手段を考えて。また、毛呂山高校跡地や総合公園プール跡地などを有効活用してほしい。

## Q8 毛呂山町をよりよくするため

川角小学校 <sup>まなと</sup> 新井 真翔 さん

毛呂山町をスポーツの町にしてほしい。大きなスポーツ施設とスポーツ用品店があると良い。

## Q9 交通事故の少ない町

川角小学校 <sup>の じ しゅんすけ</sup> 野路 隼佑 さん

カーブミラーの設置、道幅を広げる、歩道橋を作るなどの対策をしたらどうか。

## Q10 配って伝える桂木ゆず

光山小学校 <sup>あいり</sup> 森 愛理 さん

桂木ゆずのクリアファイルを作成したらどうか。ファイルには町をPRするチラシなどを入れる。

## Q11 もろ丸くんを知ってもらおう

光山小学校 <sup>えいみ</sup> 野田 榮美 さん

ランドセルカバーにもろ丸くんと、もろ丸くんの相棒を作って掲載したらどうか。

## Q12 森のなかを走る電車を提案します

泉野小学校 <sup>の づ ありさ</sup> 野津 亜里咲 さん

今は町の中央部にしか電車がいないが、森のなかを走る電車があれば自然を感じられていいと思う。

## Q13 ドッグランを作してほしい

泉野小学校 高橋 杏奈 さん

ドッグランを作り、季節の花を植え、犬と花の写真をSNSで掲載してはどうか。

## Q14 障害者の遊園地を作してほしい

泉野小学校 <sup>ももか</sup> 武藤 百花 さん

障害者が楽しめる、点字の表記や、ゆっくりなアトラクションがある遊園地を作してほしい。

## Q15 ごみを拾って豊かな毛呂山町にしよう

泉野小学校 <sup>ゆい</sup> 加納 柚咲 さん

地域のごみ拾いに協力した人にお菓子をあげるなど、町をきれいにする取組を行ってほしい。

A7 町では年2回、各行政区での清掃活動を実施しているが、更なる取組について検討したい。毛呂山高校跡地は、県が解体を行う動きがある。総合公園プール跡地についても、今後もより良い施設となるよう取組を進めていく。【町長】

A8 スポーツで町を盛り上げていきたいという考えは素晴らしい。大規模なスポーツ用品店という提案も魅力的である。幅広い世代の心身の健康増進のため、スポーツの普及促進を図っていく。【教育長】

A9 交通事故に関する取組の具体的な提案をしていただいた。町では交通事故死者0が1300日以上続いており、この状況を今後も継続していく必要がある。道路拡幅や各種整備については現場確認をして、計画的に実施していきたい。【副町長】

A10 桂木ゆずの周知についてこれまでパンフレットの作成は実施していたが、ファイルを作成し小学生などに配布することにより、学生だけでなく保護者にも見ていただけるなど、幅広く長期的なPR手法になると見込まれる。積極的に検討したい。【町長】

A11 毎年度、新入学児童に対してもろ丸くんをプリントしたランドセルカバーを配布している。他自治体でも複数のキャラクターを決定している団体もある。相棒を検討する際には、皆さんのアイデアをお借りしたい。【教育長】

A12 電車で森のなかを走らせることは少し難しいと思うが、町では「もろバス」というバスを運行していて、本数などを増やすよう調整しているところである。ぜひ、もろバスを利用いただいて、自然あふれる景色を楽しんでいただきたい。【副町長】

A13 ドッグランは現在町内に1か所あるが、色々なところがあれば近場のドッグランに気軽に行くことができる。規制などもあるが、遊休地の活用などを検討していきたい。飼い主さんにも動物にも良いことだと思う。【町長】

A14 色々なハンデを持った人に対する思いやりや、そうした人がいるということを理解していることが素晴らしい。今後、町にそうした施設を建設する計画があった場合はノーマライゼーションの考え方を取り入れていただくよう働きかけていく。【副町長】

A15 コミュニティ協議会で何か違う事業ができないか検討している。ゴミ拾いをやるのも良いかもしれない。また、民間企業でも事業所の近くで美化活動をしているところもある。企業に対しても働きかけていきたい。【町長】

## 追加提案

「学校の手洗い場でお湯が出るようにしてほしい」、「学校の机と椅子を新しくする計画はあるか」、「みんなが人を傷つける言葉を使わないような取組をしてほしい」など、様々な意見が出され、有意義な意見交換となりました。